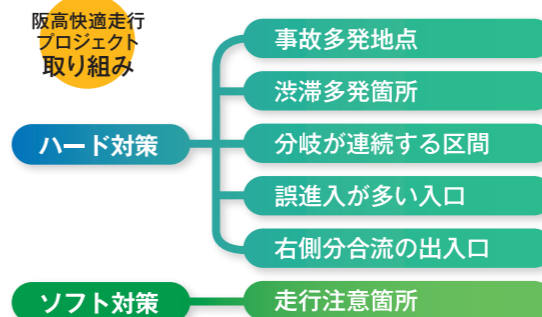


「阪高快適走行プロジェクト」を進めています

だれもが安心して暮らすことと快適に。走りやすさへの課題を解決するために

阪神高速道路は、都市高速ならではの制約条件から複雑な道路構造をしている箇所があります。従来から走りやすさを実現するための取り組みを続けてきましたが、すべてのお客さまに快適にご走行していただくためには、さらなる対策が必要です。そこで、ハード対策ソフト対策の両面から、現在、取り組んでいるのが「阪高快適走行プロジェクト」です。

阪神高速には、事故・渋滞が起こりやすい箇所、分岐が連続する区間、誤進入が多い入口、右側分合流の出入口など、複雑な道路構造をしている箇所があります。「阪高快適走行プロジェクト」では、そのような箇所を抽出し、わかりやすい案内標識や路面表示の改良、誤進入が多い入口での注意喚起看板の設置など、さまざまなハード対策を実施しています。また、安全かつスムーズに目的地に向かえるよう道路上の情報発信に加え、事前に走り方のコツを確認していただけるコンテンツの拡充などソフト対策も組み合わせ、走りやすさへの課題の解決に取り組んでいます。



1 「阪高快適走行プロジェクト」とは？

大阪都市圏ネットワークの中心である1号環状線は、短区間に分合流部が連続する路線です。そこで、走りやすさを向上するため、出入橋出口分岐では出口車線に青色カラー舗装を導入し、出口案内標識の矢印もカラー舗装と連動した青色に変更。案内標識は、環状線から分岐する路線のルートマークを白地に緑色文字にして強調し、かつ、分岐する路線に向かう車線を下向き矢印で表示することで、分岐をわかりやすくしています。

また、たとえば中之島分岐付近ではJCT看板を境に標識を左右に分け、分岐部での車線境界を明確にしました。路面には各車線が向かう方向も表示しています。

さらに、車両の錯綜緩和対策として、ひとつ手前の西船場JCT付近から、「守口線へは右端車線もご利用を」といった横断幕や、見やすい壁面表示「スーパービューアロー」を設置。前もって方向案内を明示することで早めの車線変更へと誘導し、JCT直前での車線変更の減少につなげています。

他にも、湊町JCTや中之島JCTでは、スムーズな合流ができるよう、合流形状を変更しました。

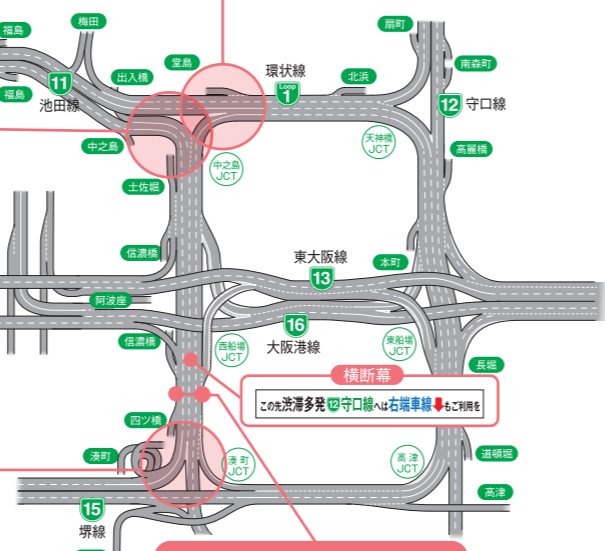
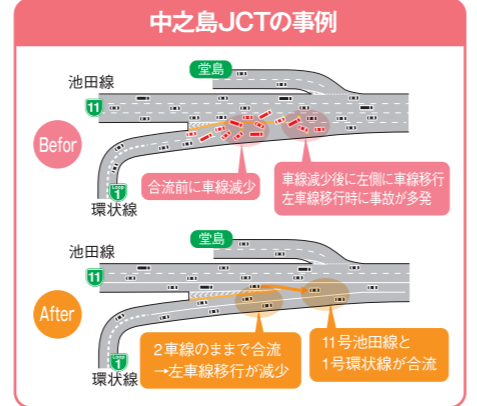


3 その他のハード対策は？

逆走対策や誤進入対策として、すべての出入口部・本線合流部において、大型矢印路面表示、進入禁止看板、高輝度矢印板を設置するなど、標準的な対策をすでに完了しています。

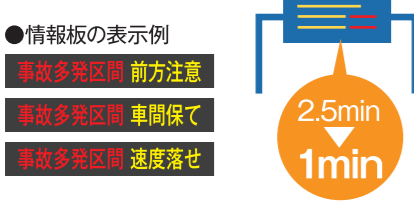
さらに、逆走や誤進入が多発する箇所などについては、発生要因の分析を行ったうえで、視認性の高い看板への取り替えや高輝度方面案内看板の設置など、各箇所の状況に応じた効果的な注意喚起のための追加対策を順次、実施しています。

また、サグ部（下り坂から上り坂へと変化する場所）では無意識に速度が低下し、渋滞の発生原因となります。そこで、等間隔に設置した点滅灯「速度回復誘導灯」を設置。走行速度より少し早い速度で光が前へ連続的に動くように点滅させることで、光の速度につられて速度回復を促すという対策をとっています。



4 ソフト対策は何をしているの？

天候や交通状況に基づいて、事故リスク（事故の起こりやすさ）をリアルタイムで算出し、リスクが高い場合に、情報板で「車間保て」などの確かな注意喚起情報を提供する対策を取り入れています。渋滞情報についても、渋滞長の表示に加え、渋滞通過時間を本線・入口の情報板で提供。これら情報板の情報更新頻度は、従来の2.5分から1分にスピードアップし、より即時性の高い情報となっています。



一方、運転しながら道路上で得る情報には限界があります。運転前に安全運転に役立つ情報を確認してもらえるサイト「あんぜん走行ナビ」をご用意。走行支援動画「達人と学ぶ阪高運転の“コツ”」では、阪神高速を実際に走行する動画を見ながら、走り方のコツなどが確認できます。また、「あんぜん走行MAP」でも走行上の注意ポイントなどをご紹介します。そのほか、安全対策をわかりやすく解説する「阪高あんぜんナビマガジン」を年4本程度、随時、更新しています。

走行前には「あんぜん走行ナビ」をご活用ください

たとえば「速度回復誘導灯」によって、渋滞の発生回数が減るなど、「阪高快適走行プロジェクト」の成果はすでに出始めています。これからはハード対策を進めつつ、ソフト対策として「あんぜん走行ナビ」のコンテンツの充実化などを図っていきます。運転前に「あんぜん走行ナビ」をご覧いただき、走行上の注意ポイントなどを知っていただければ、安心してスムーズにご走行いただけます。特に、走行支援動画「達人と学ぶ阪高運転の“コツ”」は、1本2分程度でコンパクトにわかりやすく編集しており、おすすめです。同サイトを活用して安全運転につなげてください。



阪神高速道路株式会社 保全交通部 交通技術課 写真左より/課長代理 鈴木英之/佐藤大地

